

なら

## 植防ニュース

## 平成 30 年度農薬展示圃成績検討会

平成 30 年 12 月 10 日、奈良県農業研究開発センター内交流・サロン棟において関係者約 50 名を参集し、18 薬剤・25 件の試験成績が検討された。

水稻の除草剤では、新規有効成分フェンキノトリオンを含む 3 剤、エンペラージャンボ・エンペラー豆つぶ 250・エンペラー 1 キロ粒剤が試験された。フェンキノトリオンは白化剤で、広葉雑草(ウリカワ・オモダカ等)に特に高い効果を示す。試験圃場や周辺圃場でノビエやキシウスズメノヒエ等の発生があったが、残草はなく、全て評価「A」となった。キマリテジャンボ・キマリテフロアブル・ゼータタイガージャンボドラゴンホーク Z ジャンボも対照薬剤と同等の除草効果を示し、全て「A」であった。これら 6 剤は、SU 抵抗性雑草に効果をもつため、今後の SU 抵抗性雑草対策に利用できる。

キャベツ菌核病において周辺圃場では多発生の状況であったが、オルフィンフロアブルは対照薬剤と同等の効果を示し、蔓延を抑えた。このため、今後の防除薬剤の一つとして有用と考えられる。

ピシロックフロアブルのキュウリべと病の試験では、中発生の条件下で試験が開始されたが、その後のべと病の進展を抑えることができ、対照薬剤と同等の効果があつた。

一般社団法人奈良県植物防疫協会

〒633-0046 桜井市池之内130-1  
奈良県農業研究開発センター内  
TEL:0744(47)4861  
FAX:0744(47)4862(専用)

## 目 次

◎農薬展示圃成績検討会	1
◎農薬展示圃成績概要	2
◎東海近畿地区植防事業検討会	3
◎登録失効になった農薬 (FAMICの失効農薬情報より)	4

また、本試験で発病がなかったが、本剤はハウレンソウのべと病に高い効果を持つことがわかっている。さらに、本剤は新規の作用機構をもつため、今後、ローテーション散布の一剤として普及が見込まれる。

SDHI 剤の 1 つであるネクスターフロアブルのイチゴ及びトマトの試験では、両試験ともにうどんこ病の発生がなかったが、葉害等の発生がないため普及上問題がなく、「A\*」であった。SDHI 剤は耐性菌の出現のリスクがあるため、同一の作用機構をもつ薬剤の連用を避けるなど注意が必要である。

アグリメックはイチゴのハダニに高い効果を示し、対照薬剤と同等の効果があり、「A」であった。本剤はイチゴの親株育成期・育苗期のみ散布可能である。このため、本剤を使用することで、本圃で使用できるダニ剤を育苗期間中は温存でき、他剤の使用回数の低減が期待できる。

## 平成30年度 農薬展示圃調査表 成績概評

総合評価 A: 農薬の効果、薬害の面で普及上問題が無い。 A\*: 病害虫無発生につき効果の判定はできなかったが、薬害の面で普及上問題が無い。  
 B: 普及にあたって更に検討する必要がある。 -: その他(判定できない)

種類	農薬名	対象作物 (栽培形態)	対象病害虫 及び雑草	圃場場所	担当地区営農 連絡協議会等	指導機関	総合 評価
菌虫	ビームパディート箱粒剤	水稲 (育苗箱)	いもち病、イネスズメムシ、 イネトヨイムシ、フタオビユヤガ	田原本町味間	桜井しき	中部農林	A
除	エンペラージャンボ	移植 水稲	水田一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ他	奈良市和田町	奈良地区	北部農林	A
				天理市下仁興町	天理山辺	北部農林	A
				葛城市尺土	北葛地区	中部農林	A
				田原本町味間	桜井しき	中部農林	A
除	エンペラー豆つぶ250	移植 水稲	水田一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ他	葛城市尺土	北葛地区	中部農林	A
除	エンペラー1キロ粒剤	移植 水稲	水田一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ他	田原本町味間	桜井しき	中部農林	A
除	キマリテジャンボ	移植 水稲	水田一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ他	奈良市和田町	奈良地区	北部農林	A
				葛城市当麻	北葛地区	中部農林	A
				桜井市巻野内	桜井しき	中部農林	A
除	キマリテフロアブル	移植 水稲	水田一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ他	天理市蔵之庄町	天理山辺	北部農林	A
除	ゼータタイガージャンボ/ ドラゴンホークZジャンボ	移植 水稲	水田一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ他	天理市和爾町	天理山辺	北部農林	A
				葛城市弁之庄	北葛地区	中部農林	A
				宇陀市榛原池上	宇陀地区	東部農林	A
菌	ワークアップフロアブル	小麦	赤かび病、さび病、 うどんこ病	桜井市芝	桜井しき	中部農林	A
菌	オルフィンフロアブル	キャベツ	菌核病	宇陀市大宇陀桐山	宇陀地区	東部農林	A
		いちご	うどんこ病	奈良市興ヶ原町	奈良地区	北部農林	A
菌	ネクスターフロアブル	いちご	うどんこ病	御所市南郷	御所農薬	中部農林	A*
		トマト	うどんこ病	御所市南郷	御所農薬	中部農林	A*
菌	ピシロックフロアブル	ほうれんそう	べと病	宇陀市菟田野東郷	宇陀地区	東部農林	A*
		きゅうり	べと病	天理市下仁興町	天理山辺	北部農林	A
虫	アグリメック	いちご	ハダニ類	大和郡山市内 (片桐網室)	郡山生駒	北部農林	A
虫	ファインセーブフロアブル	なす	アザミウマ類	大和郡山市 上三橋町	郡山生駒	北部農林	A
虫	トランスフォームフロアブル	なし	カイガラムシ類	大淀町薬水	吉野地区	南部農林	A*
虫	テッパン液剤	茶	チャノココク モンハマキ	奈良市月ヶ瀬尾山	奈良地区	北部農林	A*

## 平成 30 年度東海・近畿地区植物防疫事業検討会報告

今年度は、名古屋市内で 11 月 21、22 日に農水省、関係県、関係団体等約 80 名が参集し開催された。

### 農薬事業関係

●農薬取締法の一部改正については平成 30 年 6 月 8 日に成立、同 15 日に交付され、この 12 月 1 日に施行された。これにより、同一の有効成分を含む農薬について、一括して定期的に最新の科学的根拠に照らして安全性等の再評価を行う制度を導入するとともに、農薬使用者及び動植物に対する影響評価を充実、農薬原体が含有する成分の評価を導入する方向である。再評価制度については、国際基準に合わせ最新の科学水準のもとで安全性や品質が担保できるよう 2021 年から開始。使用基準、残留基準が再設定されるが、生産者が使用する農薬が足らなくなるといった事態にならないように配慮するとしている。

●農薬危害防止運動の総括・検証が行われ、住宅地等における事故防止などその実効性を高めるよう研修会の開催等、運動を継続して取り組むことが確認された。

●平成 29 農薬年度（H28/10/01～H29/9/30）の農薬の出荷は対前年度 0.2% 減の 228 千 t 又は kl、金額では 0.6% 増の 3,756 億円又、登録状況は平成 30 農薬年度（H29/10/01～H30/9/30）末現在の有効

登録件数は 4,282 件、有効成分数 590 種類であった。

### 植物防疫事業関係

●発生予察について平成 30 年度は 10 月 25 日までに全国で注意報が 122 件発表された。発生が多かったのは果樹カメムシ類 18 県、シロイチモンジヨトウ 12 府県であった。

●キウイフルーツかいよう病の Psa 系統は平成 30 年度 11 都県の 233 園地で確認された。平成 31 年 1 月より正常なキウイフルーツ苗木等のみが流通できるよう、苗木の検査制度が実施される。

●農産物輸出促進のための新たな防除対策の確立に向けた取り組みで、「いちご」「茶」等の病虫害防除マニュアルの策定等が行われており、今後も引き続き調査、情報発信等支援が行われる。

●サクラ、ウメ、モモ等に発生するクビアカツヤカミキリが、7 都府県で確認されており、平成 30 年 1 月に特定外来生物に指定された。本種の効率的な防除手法開発による被害の封じ込めを目的とした事業が平成 30 年度から始められている。本種に対して 4 剤（フェンプロパトリンエアゾル、メタフルミゾン水和剤、ペルメトリンエアゾル、アセタミプリド液剤）の適用が拡大された。

本県への侵入を警戒しており、発見時には病虫害防除所にご一報ください。

電話 0744-47-4481（直通）

HP : <http://www.jpnpn.ne.jp/nara/>

登録農薬失効情報（2018.10.1～11.30） 農林水産消費安全技術センター(FAMIC)の登録農薬失効情報より抜粋

登録番号	農薬の種類	農薬の名称	申請者名 (略称)	失効日 月/日/年
<b>殺虫剤</b>				
6968	D C I P 乳剤	ネマモール乳剤	イデーエス	11/1/18
12249	B P M C 粉剤	サンケイバッサ粉剤	琉球産経	10/1/18
17078	ケイソウ土粉剤	コクゾール	三井化学アグロ	10/12/18
17086	チオジカルブ水和剤	ラービン水和剤 7 5	バール	10/25/18
17100	チオジカルブ粒剤	ラービンバイト 2	日本曹達	10/25/18
18818	テフルベンズロン乳剤	A C C ノーモルト乳剤	BASF ジャパン	10/20/18
18831	ベルメトリン液剤	キックパール A L	北興産業	11/28/18
19933	ククメリスカブリダニ剤	ククメリス	アリタ	10/31/18
21800	イミダクロプリド液剤	アースガーデン C	アース	10/4/18
22507	クロルフルアズロン乳剤	M I C アタブロン乳剤	三井化学アグロ	11/4/18
22518	インドキサカルブ M P 水和剤	M I C トルネードフロアブル	三井化学アグロ	11/18/18
<b>殺菌剤</b>				
14194	ジチアノン・チオファネートメチル水和剤	日曹デラン T 水和剤	日本曹達	10/16/18
14195	ジチアノン・チオファネートメチル水和剤	金鳥デラン T 水和剤	除虫菊	10/16/18
17952	バリダマイシン・フェリムゾン・フサライド粉剤	ホクコーブラシンバリダ粉剤 D L	北興化学	11/1/18
17957	オキシロニック酸粉剤	ヤシマスターナ粉剤 D L	協友アグリ	11/1/18
19455	イミベンコナゾール水和剤	明治マナージ D F	Meiji Seika	11/15/18
22489	カスガマイシン・トリシクラゾール粉剤	ダブルカット粉剤 D L	北興化学	10/21/18
22517	イソプロチオラン・イミノクタジン酢酸塩粉剤	フジワンベフラン粉剤 D L	日本農薬	11/18/18
23166	オキシポコナゾールフマル酸塩・チウラム水和剤	大塚ライトアップフロアブル	OAT アグリオ	11/21/18
<b>殺虫殺菌剤</b>				
14191	M E P ・カスガマイシン・フサライド水和剤	ホクコーカスラブサイドスミ水和剤	北興化学	10/15/18
17763	エトフェンプロックス・ピロキロン粒剤	トモノコラトップトレボン粒剤	シジエンタ	11/14/18
19735	ブプロフェジン・フサライド・フルトラニル粉剤	モンラブアブロード F 粉剤 D L	日本農薬	10/21/18
21110	フィプロニル・トリシクラゾール粒剤	B A S F ビームプリンス粒剤	BASF ジャパン	11/5/18
<b>除草剤</b>				
21851	インダノファン・クロメプロップ・プロモブチド・ ベンスルフロメチル水和剤	日農メガトンフロアブル	日本農薬	11/29/18
21852	インダノファン・クロメプロップ・プロモブチド・ ベンスルフロメチル水和剤	メガトンフロアブル	デイトン・ プロダクション	11/29/18
22522	カルフェントラゾンエチル・フルセトスルフロニル粒剤	ベストコンビ 1 キロ粒剤	石原ハイト	11/18/18
22523	アジムスルフロニル・カルフェントラゾンエチル・ フルセトスルフロニル粒剤	キレアジ 1 キロ粒剤	石原ハイト	11/18/18
22524	カルフェントラゾンエチル・フルセトスルフロニル粒剤	ベストコンビジャンボ	石原ハイト	11/18/18
23132	フェントラザミド・ベンゾピシクロン・ ベンゾフェナップ水和剤	大塚スマートフロアブル	OAT アグリオ	10/10/18
<b>その他剤</b>				
13627	パラフィン水和剤	アビオン-C	アビオ	10/27/18